

目 次

I.	総括研究年度終了報告	
	末梢血単核球の網羅的遺伝子発現解析による関節リウマチに対する トシリズマブの薬効予測と効果発現機序の解明に関する研究	----- 2
	池田 啓	
II.	分担研究報告	
1.	末梢血単核球の網羅的遺伝子発現解析による関節リウマチに対する トシリズマブの薬効予測	----- 7
	中島裕史	
2.	末梢血単核球における定量的 PCR による関節リウマチに対する トシリズマブの薬効予測モデルの構築	----- 9
	廣瀬晃一	
3.	末梢血 CD4 陽性 T 細胞における経時的な網羅的遺伝子発現解析による 関節リウマチに対するトシリズマブの新規薬効評価マーカーの同定と 効果発現機序の解明	----- 11
	高取宏昌	
4.	AT-rich interactive domain-containing protein 5a (ARID5A)の ヘルパーT 細胞分化における役割の解明に関する研究	----- 13
	池田 啓	
III.	研究成果の刊行に関する一覧表	----- 16
IV.	研究成果の刊行物・別冊	----- 17